



No.642  
3 分間  
税ミナール  
令和7年7月23日

ヤマダ総合公認会計士事務所  
代表 山田良平

〒124-0012  
東京都葛飾区立石 1-12-11 ヤマダビル  
TEL:03-3694-6091  
FAX:03-3691-6680

## 令和6年分確定申告の所得金額および申告納税額、増加

国税庁が令和7年5月30日にホームページで公表した「令和6年分の所得税等、消費税及び贈与税の確定申告状況等について」(報道発表資料)によりますと、今年も多くの納税者が確定申告をしています。

所得税の確定申告書の申告人員は2,339万人(対前年比+0.6%)で、平成27年分以降ほぼ横ばいで推移しています。そのうち申告納税額がある方(納税人員)は517万人(同▲22.6%)、その所得金額は51兆1,604億円(同+3.2%)、申告納税額は4兆3,989億円(同+8.6%)となっており、前年分と比較すると、人員は減少し、所得金額及び申告納税額は増加しました。

土地等の譲渡所得の申告人員は58万人(同+4.3%)で、そのうち所得金額がある方(有所得人員)は39万人(同+3.4%)、その所得金額は6兆4,993億円(同+6.8%)となっており、前年分と比較すると、いずれも増加しました。株式等の譲渡所得の申告人員は、118万人(同+2.3%)で、そのうち所得金額がある方(有所得人員)は74万人(同+13.4%)、その所得金額は8兆854億円(同+42.7%)となっており、前年分と比較すると、いずれも増加しました。

令和5年10月からインボイス制度が導入され、制度導入後2回目となる令和6年分の個人事業者の消費税の確定申告においては、申告件数は212万件(同+7.5%)と、前年分から15万件増加しました。また、申告納税額についても、8,004億円(同+16.8%)となっており、前年分から増加しました。

贈与税の申告人員は47万人(対前年比▲7.0%)で、そのうち、申告納税額がある方(納税人員)は33万人(同▲11.4%)で、その申告納税額は3,935億円(同+10.9%)となっており、前年分と比較すると、申告人員及び納税人員は減少し、申告納税額は増加しました。

e-Taxの利用率も年々上昇し、e-Taxによる所得税等の確定申告書の申告人員は、1,732万人(同+7.9%)と、前年分から、127万人増加しました。所得税等の確定申告書の申告人員2,339万人のうち、74.0%がe-Taxで申告しています(申告人員ベース)。

納税者のうち、国税庁HPの『確定申告書作成コーナー』や各種会計ソフトを利用して、自宅からe-Taxで申告した方は824万人(同+19.4%)と、前年分から134万人増加し、所得税等の確定申告書の申告人員2,339万人のうち、4割弱(35.2%)が自宅からe-Taxで申告しています。また、自宅からスマホを利用してe-Taxで申告した方は408万人(同+29.0%)で、前年分から92万人増加し、自宅からe-Taxで申告した方の約半数を占めています。

他方、確定申告会場において申告された方は、251万人と申告人員全体の約1割となっています。

「令和6年分の所得税等、消費税及び贈与税の確定申告状況等について(国税庁)」(令和7年5月)は、こちらからご覧いただけます。

<https://www.nta.go.jp/topics/pdf/0025005-063.pdf>

